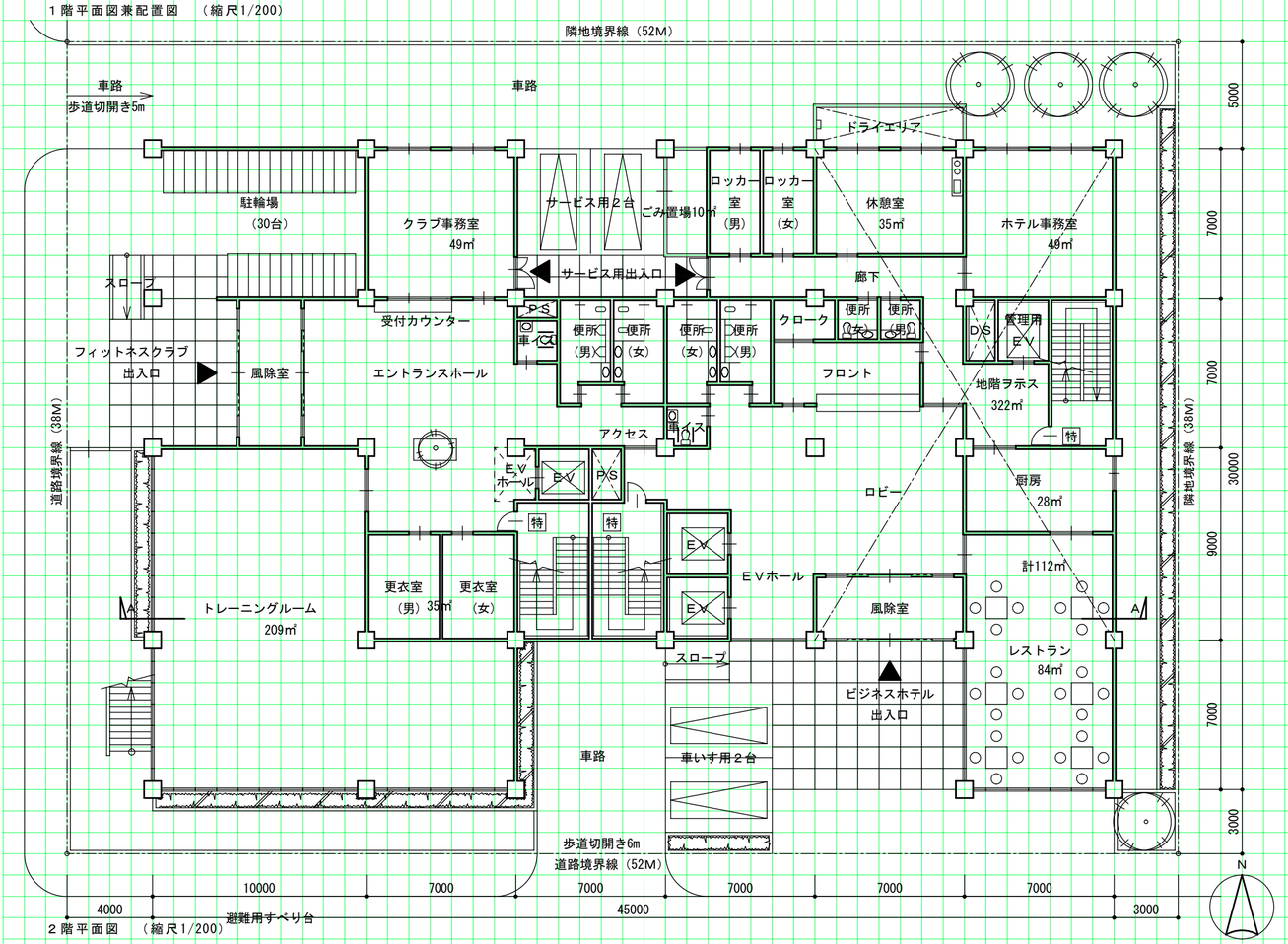
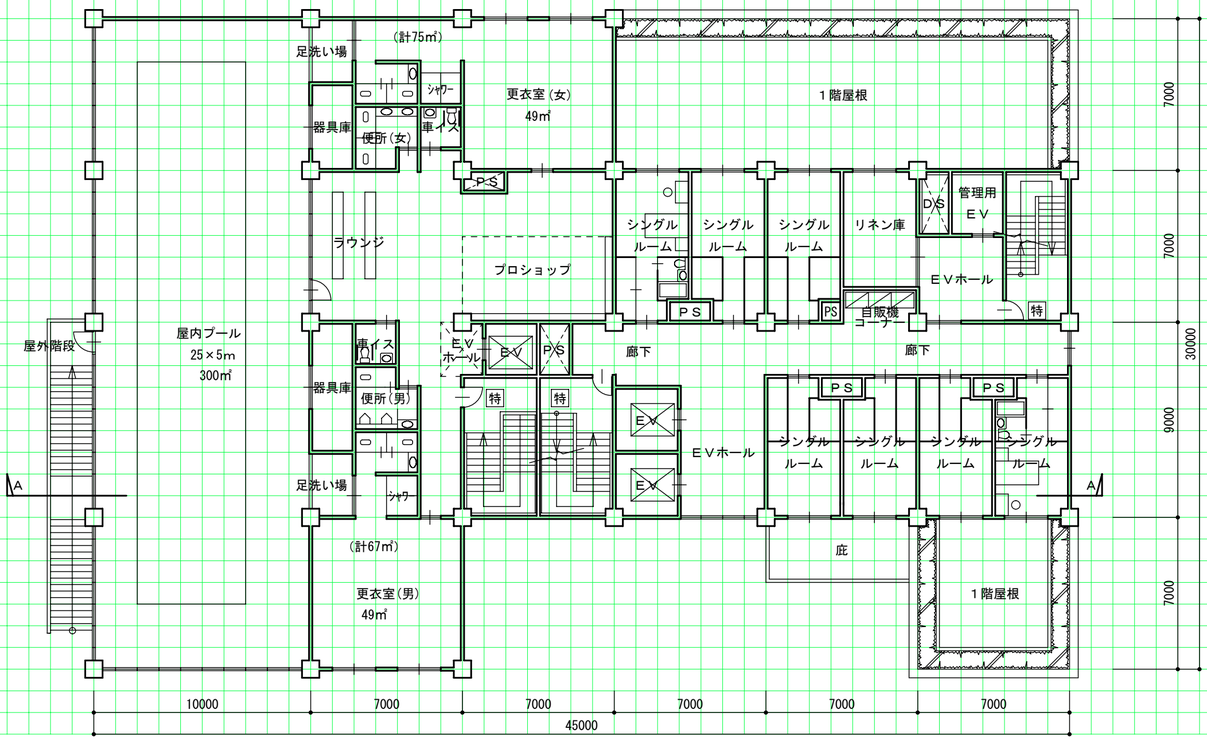
1階平面図兼配置図　（縮尺1/200）

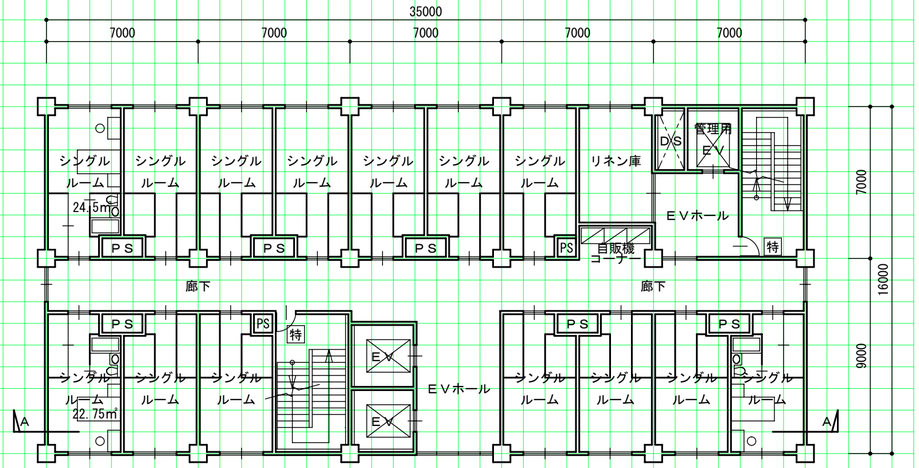


2階平面図　（縮尺1/200）

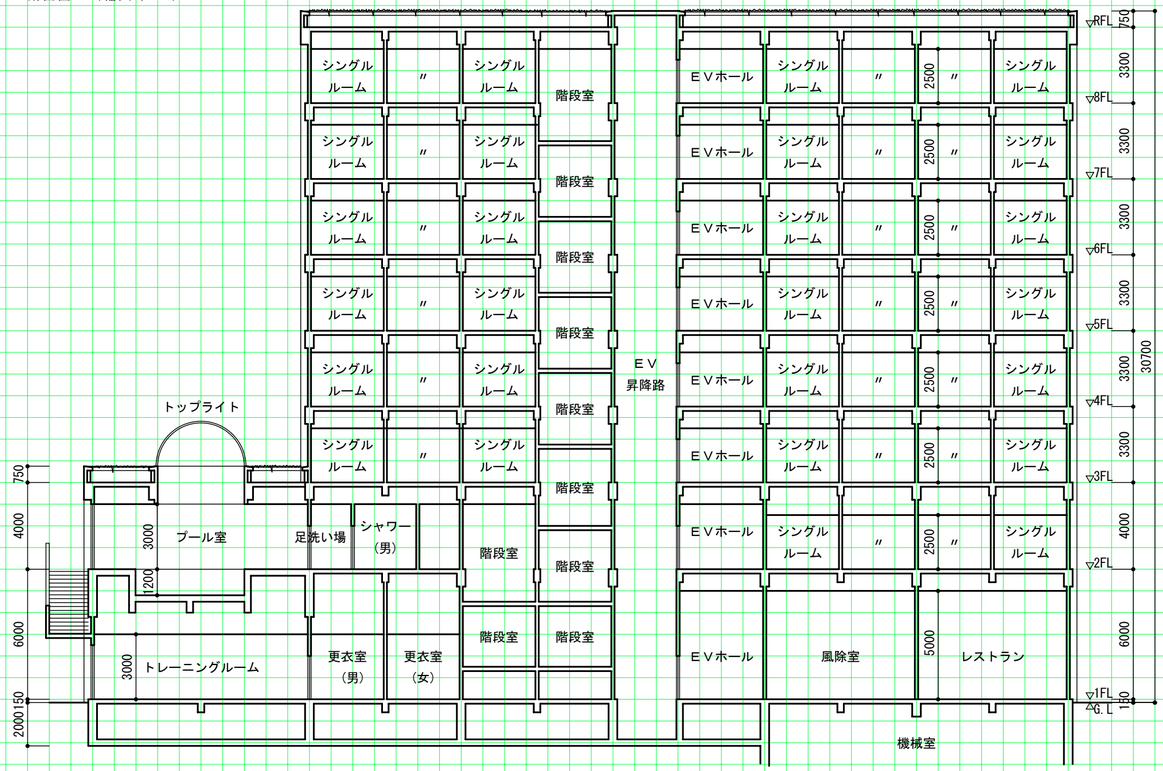


面積表			
1階	(45.0×23.0)＋(17.0×7.0)＋(7.0×7.0)－(10.0×7.0)－(4.0×7.0)－(9.0×7.0)	1,042.0 ㎡	合計
2階	(24.0×7.0)＋(45.0×16.0)＋(17.0×7.0)	1,007.0 ㎡	5,409.0 ㎡
3～8階	35.0×16.0　560.0　×6	3,360.0 ㎡	

基準階平面図　（縮尺1/200）



断面図　（縮尺1/200）



計画の要点等	
①建築計画について配慮したこと	利用者の動線が交差しないように、ビジネスホテル部門とフィットネスクラブ部門は出入口は、明確に分離した。 車いす使用者の駐車場は、建築物の主要な出入口から距離が短くなるようにした。
②構造計画について採用した構造種別とその理由	鉄骨鉄筋コンクリート造 建築物は、7m・9m・10mの整形ラーメンとした。地震時の変形を抑えて構造耐力上の安全な建築物なるようにした。
③建築物の環境負荷低減について特に配慮した	1階屋上と最上階屋上には、植栽(低木)と芝をもちいて環境負荷低減を図った。 大きな開口部をもつトレーニングルーム等は、日射をコントロールできるルーバーを設けた。
④設備計画について採用した空調方式とその理由	単一ダクト方式と個別方式とを併用 ロビー、ラウンジ、廊下など比較的に大きい空間は単一ダクト方式とし、個別の制御が必要な室は、ファンコイルユニット方式とした。

ビジネスホテルとフィットネスクラブからなる複合施設　練習課題NO.7　答案参考例

建築士.com